



令和7年度 協働のまちづくりチャレンジ事業 成果発表会

スタート部門 BirdConnect

サニタリーから共生の輪を広げよう

団体紹介



設立

2024年8月

メンバー

障がいのある子を育てる親5名

目的

発達が遅るやかな女兒の月経ケアをオープンに話せる場と有用な情報発信のため



サニタリーから共生の輪を広げよう

事業概要

—発達ゆるやかさんの月経について—



当事者の声を広く集める



広く知ってもらおう



当事者同士が学びを深める



サニタリーから共生の輪を広げよう

3つの事業

—発達ゆるやかさんの月経について—

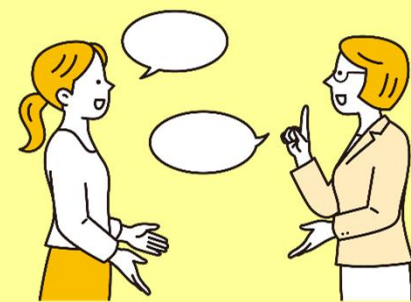
アンケート



悩みや現状
を知る



インタビュー



初潮時の
様子を知る



イベント



仲間と学ぶ





アンケート



— 発達ゆるやかさんの月経について —

■対象 発達特性のある女兒・女性
で初潮を迎えている当事者
およびその家族、支援者

■期間 2025年9月～10月末日

■監修 中部大学
生命健康科学部
作業療法学科
津田聡子准教授
倫理委員会承認番号
20250036

■目的 実情把握と社会的認知向上
当事者に必要な情報を届ける

■内容

- ・使用しているケア用品
- ・困っていること
- ・知りたいこと
- ・工夫していること など

■結果

- ・イベントで発表
- ・Instagram、公式サイト

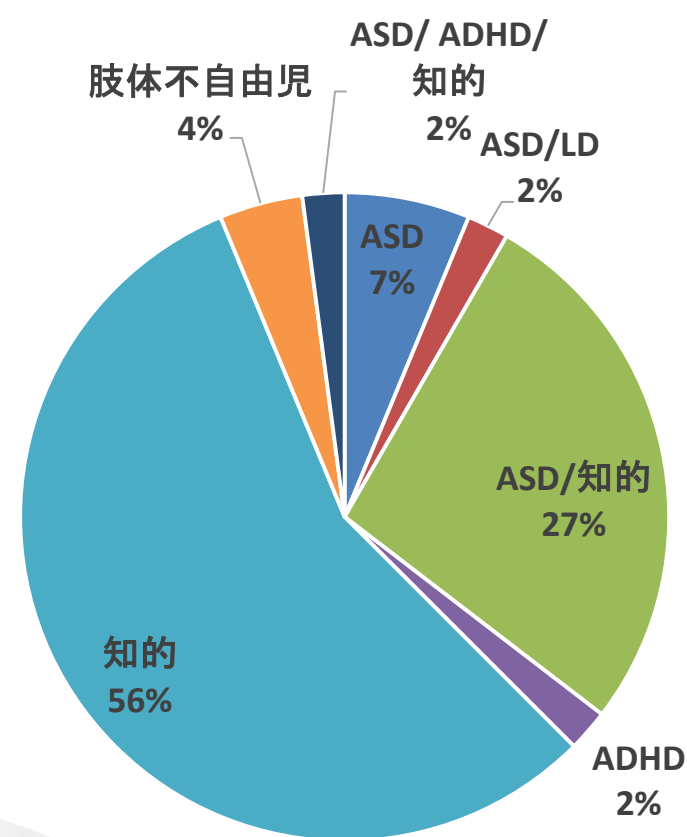


アンケート結果

— 発達ゆるやかさんの月経について —

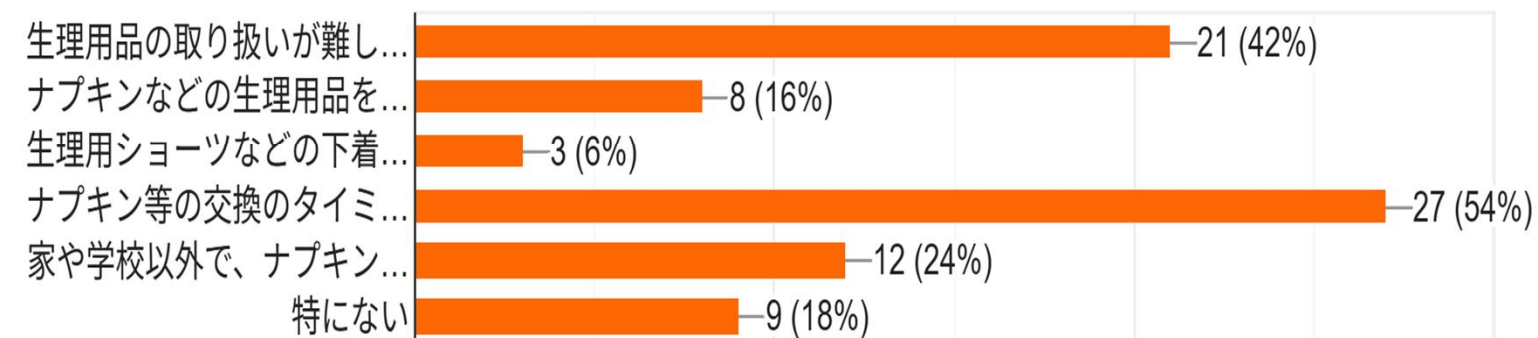
◆ 目標回答数 50件

◆ 達成回答数 52件 



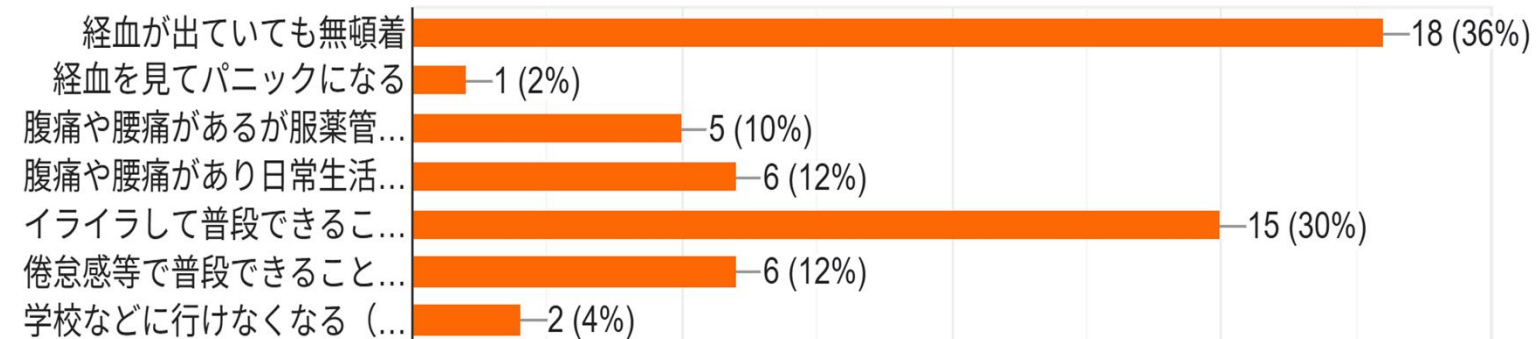
【月経ケアについて①】

生理用品の取り扱いや月経への対処について困っていることはありますか（複数回答可）
50件の回答



【月経ケアについて②】 月経そのものや月経中の...について困っていることはありますか（複数回答可）

50件の回答



発達特性のある女性の月経事情が明らかに

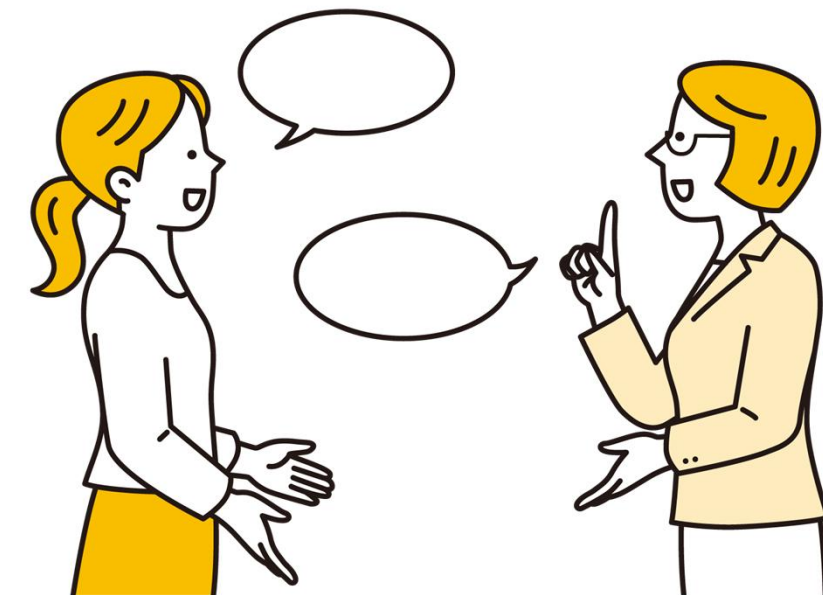


インタビュー



— 発達ゆるやかさんの初潮について —

- 対象 初潮を迎えた発達特性のある女兒の母親 5名
- 期間 2025年6月～9月末日
- 方法 1名ずつ対面でのヒアリング
- 結果 Instagram (抜粋記事)
公式サイト (全文記事)
- 内容
 - ・ 初潮を迎えた時の様子
 - ・ 初潮を迎える前の様子
 - ・ 初潮を迎えて困ったこと
工夫していること など



インタビュー結果

— 発達ゆるやかさんの初潮について —

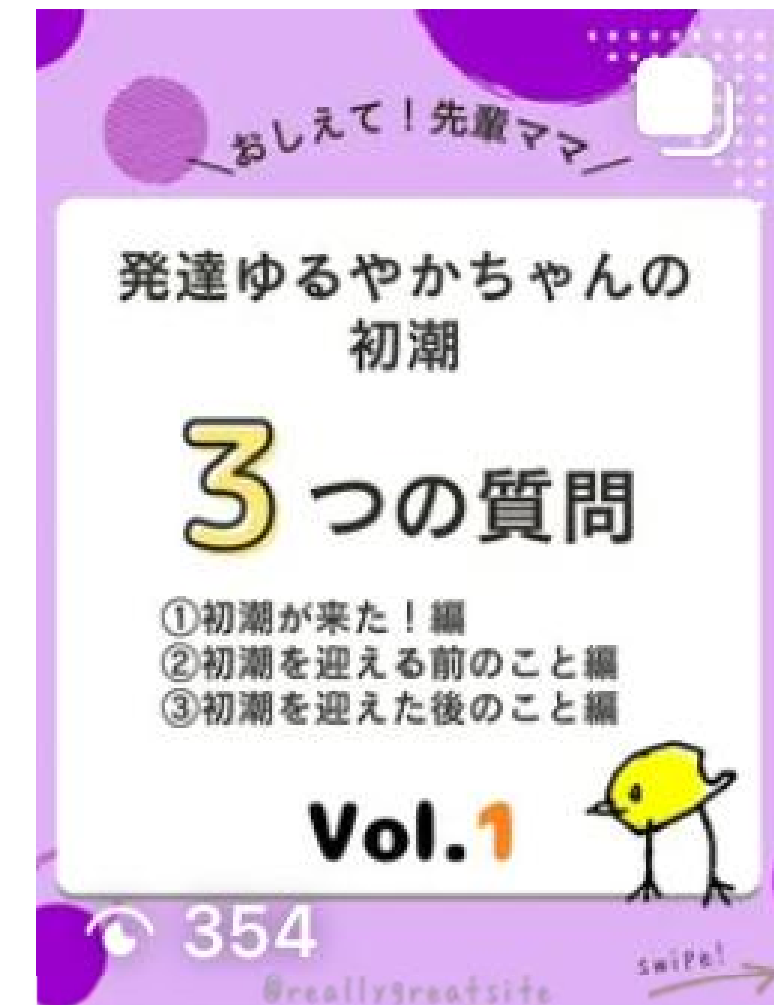
- 目標人数 3名
- 実施人数 5名 
- インタビューを受けた感想

改めて思い出すと
大変だったことが
よみがえり
親子でよく
頑張ったと思う

自分の時に
こんな記事が
あればよかったな

当時は必死すぎて
余裕がなかった
この記事が
少しでも誰かの
役に立ってほしい

もっと話を
聞いてほしい！
(時間が足りな
かった)



情報も乏しく 孤軍奮闘していた現状も明らかに



イベント



— 発達ゆるやかさんの月経について —

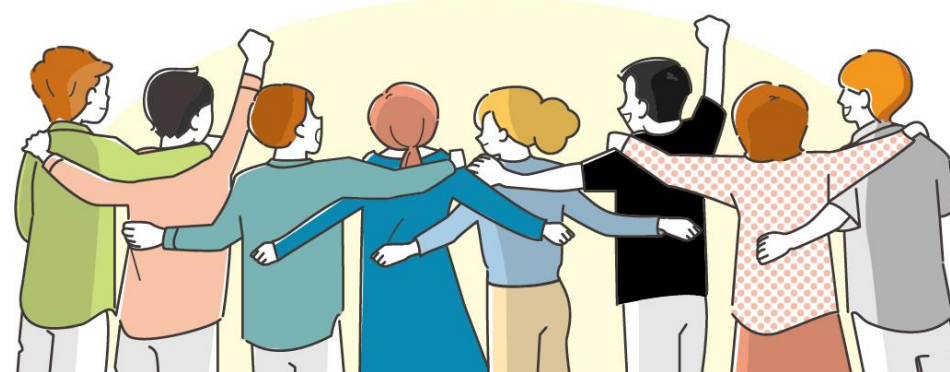
■ 対象 発達特性のある女兒・女性
その家族、支援者
その他関心のある方

■ 日時 2025年12月13日土曜日
13:00~16:30

■ 会場 教育プラザ富樫
1号館 121・122 研修室

■ 内容 アンケート結果発表
講演会
ケア用品体験会
ケア用品プレゼント

■ 講師 中部大学
生命健康科学部 作業療法学科
准教授 津田聡子氏





イベント結果



— 発達ゆるやかさんの月経について —

- 参加人数 合計29名（参加者 24名（内子ども7名） ・ スタッフ 5名）
募集定員：50名
- 展示内容

・ ナプキン 20種



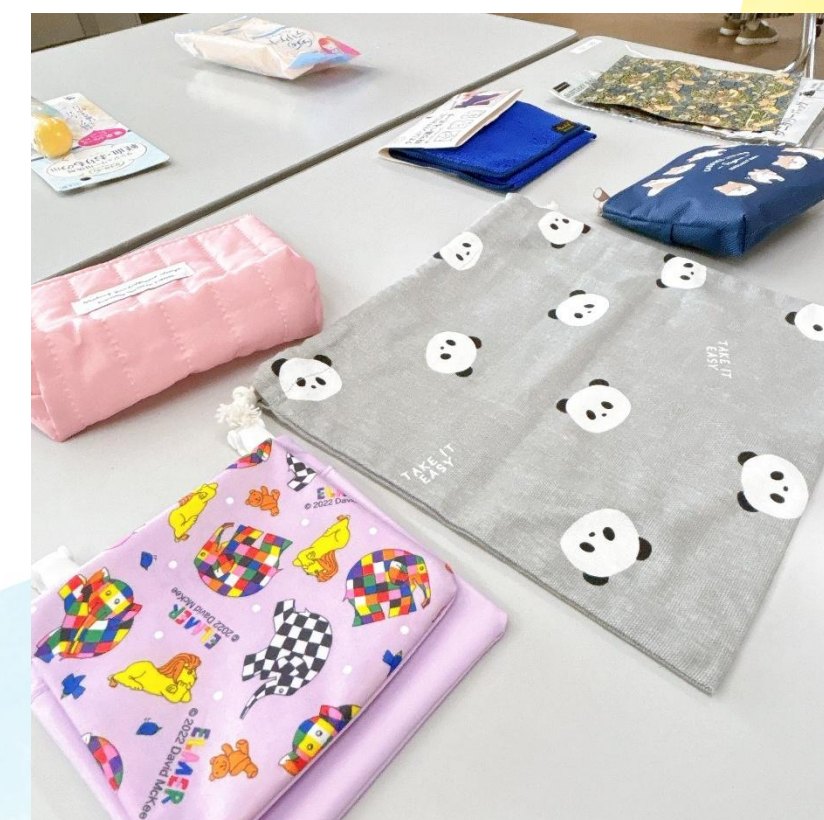
・ ナプキン以外 7種



・ ショーツ 7種



・ その他 7種





イベント結果



— 発達ゆるやかさんの月経について —

■ 講演会

■ 体験会



*参加者のプライバシーに配慮し加工した写真を使用



イベント結果



— 発達ゆるやかさんの月経について —

■ 想定外その1



■ 想定外その2



能登半島地震の被災地で活躍された保健師さんが来場



非常時は食よりトイレ!!

リアルな話が聞けました！

*参加者のプライバシーに配慮し加工した写真を使用

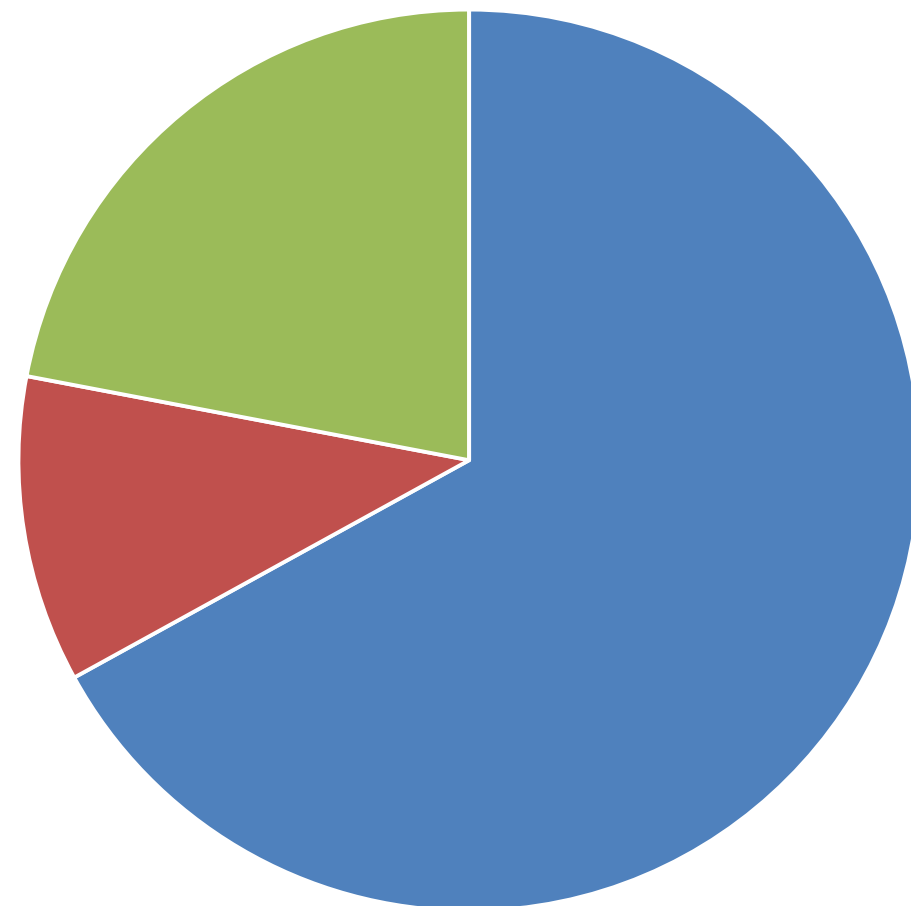


イベント結果

— 発達ゆるやかさんの月経について —

■ イベント満足度

満足以上 約 **80%** 



■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満

参加者アンケートより

■ 感想（一部抜粋）

「自立」について
考えさせられた

娘の生理が来たらと
不安だったが
成長を喜ぶよう
になりたいと思った

実際に触れられた
のがよかった

使ったことのない
ケア用品が
見れてよかった

事業を通して得られた効果

見える化

実情が
明らかに



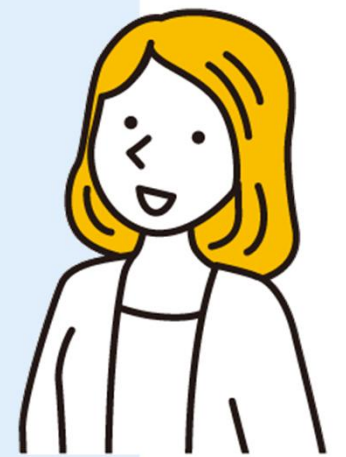
前向き

みんなで
話すと
笑顔に



有意義

必要性を
再認識



事業を通して見えた課題

ニーズ把握

より
関心の高い
ケア用品を
準備できれば



多様な悩み

発達特性
×
月経症状

— 総評 —

集まった
声を
どう
活かすか





サニタリーから共生の輪を広げよう 今後の展望

—発達ゆるやかさんの月経について—

丁寧に
まとめる



分かりやすく
発信

見える
形に





SPECIAL THANKS



中部大学 津田聡子先生

障害福祉課

ダイバーシティ人権政策課

子育て支援課

市民協働推進課

ご参加下さった皆様

スタッフの皆様

—関わってくださったすべての皆様 本当にもうありがとうございました—